

明治9年

3月8日 開校

本校は明治9年1月12日当村戸長辻延十郎、手平出島新中島、南出島、手平四々村人民に対し、協議を遂げ、当村光福寺の庫裡を借り受け、南北へ増築し、所々を修繕し、以て校舎となし、吉田恵陸を教員とし、本日第19番中学区第136番手平小学校の開業式を挙式す。本日臨席官、松尾寿輔、大崎督太郎、小区長福田克一(戸長辻延十郎なり)。

その他にも山本寛造各村学校世話係及有志者38名なり。第一に松尾寿輔学校設置の趣意を述べ大崎、福田、辻、吉田の諸氏、各、祝文を朗読し、終って饅頭若干を、分与し、一同立礼本日の式終えたり。

時は正午なり。因に本日出校したる児童は、男41人 女12人なりき。

※以下逐年学校沿革史を掲載。



◀小学校に保存されている沿革史の第一頁の開校式の記録

学校沿革史より